「ジャパンサーチ戦略方針2021-2025」の実行に向けた各分野の工程表

令和**4**年**7**月 実務者検討委員会

〈デジタルアーカイブジャパン推進の経緯と今後の展開〉

フェーズ0

フェーズ1

フェーズ2

-2016

2017 - 2020

2021 – 2025

推進体制の整備 デジタルアーカイブ化促進 統合ポータルの整備と運用の開始 分野間のアーカイブ連携促進 ジャパンサーチを核とした デジタルアーカイブの拡充・利活用の促進等

- ▶ 会議体の設置
- → 現状把握と各種課題 の検討
- ▶ 先進機関におけるアーカイブ構築
- 【具体的取組み】
- ・デジタルアーカイブ推進に関 するタスクフォースの設置
- ・関係省庁連絡会/実務者 協議会の開催 (2015.9~)

(2014.2)

→とりまとめ公表 -「我が国におけるデジタルアー

書籍

等

カイブ推進の方向性」 (2017.4) 「デジタルアーカイブの構築・

「デジタルアーカイブの構築・ 共有・活用ガイドライン」

- ▶ 各分野・機関における資料等のデジタル化・システム 整備等の促進
- ▶ アーカイブ利活用に向けた基盤整備
- > ジャパンサーチの公開と機能の強化
- > つなぎ役の育成および連携の促進
- ▶ 利活用事例の創出

【具体的取組み】

- ・デジタルアーカイブジャパン推進委員会/実務者検討委員会 の設置 (2017.9~)
- →各種指針等・報告のとりまとめ・公表

「デジタルアーカイブアセスメントツール」(2018.4) 「デジタルアーカイブにおける望ましい二次利用条件表示の 在り方について」(2019.4) 「デジタルアーカイブのための長期保存ガイドライン」(2020.8)

「我が国が目指すデジタルアーカイブ社会の実現に向けて (3か年総括報告書) | (2020.8)

・ジャパンサーチ試験版 (2019.2)、正式版 (2020.8) の公開

- > デジタルコンテンツの拡充・オープン化の推進
- ⇒ ジャパンサーチを核とした、アーカイブ機関の連携の強化 (つなぎ) とデジタルアーカイブの利活用の拡大(拡げ)
- > アーカイブ機関の人材教育支援
- デジタルアーカイブジャパンの今後の推進の在り方検討・ 関連他分野の政策との連携方針・役割分担等の明確化

【具体的取組み】

- ・「ジャパンサーチ戦略方針2021-2025」の策定 (2021.9)
 - →「ジャパンサーチアクションプラン2021-2025」(2022.4)
 - →「『ジャパンサーチ戦略方針2021-2025』の実行に 向けた各分野の工程表」(2022.7)

様々な分野での社会課題の解決



文化財自然史

ジャパンサーチ 正式版

放送番組

書籍等

JAPAN SEARCH
国の分野横断型統合ポータル
ジヤパンサーチ
我が国保有コンテンツの
メタデータ流通

文化財

メディア

芸術·

白然史

様々な

分野

公文書

放送 番組 分

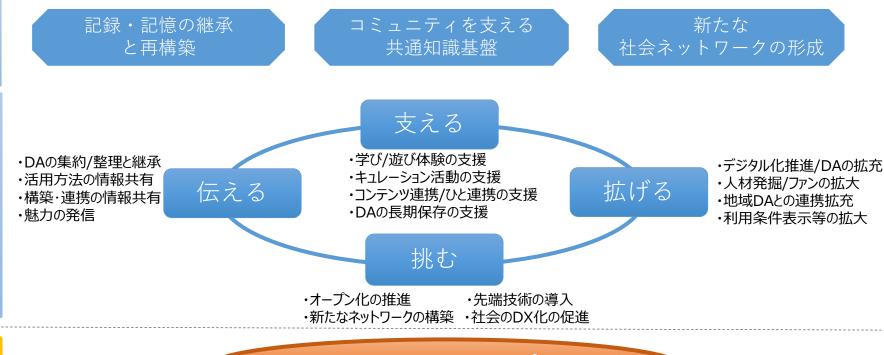
様々な 分野

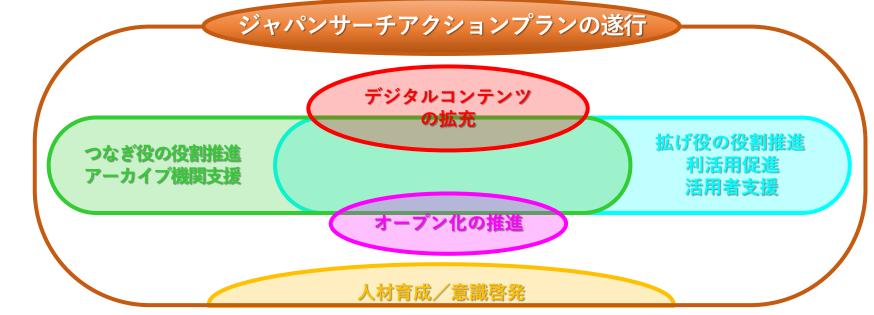
放送 番組

書籍等

公文書

様々な 分野





〈6つの課題〉

(ジャパンサーチアクションプランの遂行)

デジタルアーカイブが日常に溶け込んだ豊かな創造的社会の実現を目指し、ジャパンサーチを核として、デジタルアーカイブの拡充と利活用の促進を図るよう、「ジャパンサーチアクションプラン」に掲げる目標を踏まえ、各分野で求められる取組みを、できることから着実に遂行していくことが必要。

(デジタルコンテンツの拡充)

関係アーカイブ機関が連携しつつ、人的資源の確保や財源確保、権利処理、技術的課題への対応等を図りながら、デジタルコンテンツの収集や、収蔵する各種資料のデジタル化、長期保存のための取組等を進め、各分野におけるデジタルコンテンツの拡充を推進していくことが必要。

(オープン化の促進)

デジタルコンテンツの発見可能性を高めるよう、メタデータのオープン化(原則CCO)や、サムネイル/プレビューの公開等を進めるとともに、それらコンテンツがどのような条件で利用できるのかを分かりやすく伝えるよう、適切な二次利用条件表示の取組を推進することが必要。さらに、著作権者等の権利保護にも十分留意しつつ、自由に利用できるデジタルコンテンツ等(CCO、CC BYなど)の公開を拡大していくことが必要。

(人材育成・意識啓発)

所蔵するコンテンツの中に付加価値を見出し、発信することのできるキュレーター人材や、各分野・地域等の事情を理解した上で、デジタルアーカイブを構築し、国際標準とすり合わせていくことのできる人材を育成していくことが必要。 外部専門人材の活用やアーカイブ機関の専門スタッフの広域活用など、人的基盤の整備に向けた多様な方策の検討も必要。

デジタルアーカイブ活動の重要性等について、アーカイブ構築側・利活用側双方の理解を深め、その認識を共有していけるよう、広報活動等に努めることが必要。

(つなぎ役の役割推進/アーカイブ機関支援)

各分野におけるジャパンサーチとの連携のつなぎ役として、連携先の拡大に努めるとともに、デジタルコンテンツの拡充に向けた各般の 課題への対応等を先導するなど、関係アーカイブ機関への支援の取組を推進していくことが必要。

(拡げ役の役割推進/利活用促進・活用者支援)

社会におけるデジタルアーカイブ活用を推進する拡げ役として、利活用促進や利用者支援の取組を自ら推進するとともに、これら役割を共に担う機関や団体、個人等の輪を拡げてくことが必要。

■全体「ジャパンサーチ戦略方針2021-2025」の実行に向けた工程表

	7 7 TX-U7				-1-
年度 項目	2021	2022	2023	2024	2025
ジャパンサーチ アクションプラン の遂行	戦略方針 アクション 策定 プラン策策			・活用促進・広報強化等 次期戦略方針の検討 ンポリシーに沿った連	
デジタルコンテンツ の拡充	アーカイブ機関	の資料デジタル化及びデジタ 「長期保存ガイドライ	ル資料収集の促進に向けて ン」の周知(必要に応じて		D協力
オープン化の促進	「デジタルアーカィ	オープン化の イブにおける望ましい二次利用	好事例の整理、情報発信 用条件表示の在り方について	[] の周知(必要に応じ	て改訂)
人材育成・意識啓発	「デジタルアー 産学官FおよびJPS関 連イベント開催	カイブの構築・共有・活用力 JPS2周年 イベントの開催		ントツール」の改訂・」	
つなぎ役の役割推進 アーカイブ機関支援		つなぎ役支援策の検討/候 アーカイブ構築相談窓口	補機関の構築・拡大/JPSと アーカイブ構築支援事例		司知
拡げ役の役割推進 利活用促進 活用者支援		拡げ役支援策の検	討 JPS等での活用事例の共る 利活用者向けイベント		足進
その他独自の取組等	次期デシ	ブタルアーカイブジャパン推議	進体制の検討	新しい推進体制の選	囲

■文化遺産(文化庁_文化遺産オンライン)

年度 項目	2021		2022	2023	2024	2025	
ジャパンサーチ アクションプラン の遂行			「文化遺産オン	ンライン」の整備・運用	引、継続的な機能・	情報充実	
デジタルコンテンツ の拡充		文化遺産		ルサイトのデジタルコン f館・博物館等における		ブ化の促進	
オープン化の促進		性オンラ	オーご	プン化の推進(CCO,CC B	Yでの公開を促進す	·3)	
人材育成・意識啓発		インサィ	全国の	美術館・博物館等へ利温	5用促進策の実施		
つなぎ役の役割推進 アーカイブ機関支援		トリニュ	全国(の美術館・博物館等のネ 各館の取組支援、好			
拡げ役の役割推進 利活用促進 活用者支援		ー ア ル	利活用促資	進策の実施(教育利用等	₹の好事例紹介)		
その他独自の取組等			マルチメ	くディア対応・多言語化 -	対応		

■文化財 (国立文化財機構)

その他独自の取組等

		I] /			
年度 項目	2021	2022	2023	2024	2025
ジャパンサーチ アクションプラン		ColBaseのJPSi	連携の自動化		
アクショフノラフの遂行		機構内各施設	DBとJPS連携の推進	<u>É</u>	
デジタルコンテンツ の拡充	所	蔵品デジタル化の推済	進・ColBase掲載デ-	ータの充実	
オープン化の促進		ColBase 0	DCC BYでの公開		
人材育成・意識啓発	学会	・研修会等を通じたC	olBase・JPS等の紹	介、意識啓発	
つなぎ役の役割推進 アーカイブ機関支援		機構内各施設	のColBase連携支援		
拡げ役の役割推進 利活用促進		ColBase	のデータ利用状況調 それに基づく活用		
活用者支援	ColBa	ase利便性向上の取り	組み(作品種別デー	-タの整備等)	

博物館等のデジタルアーカイブ構築運用に関する外部からの相談への対応

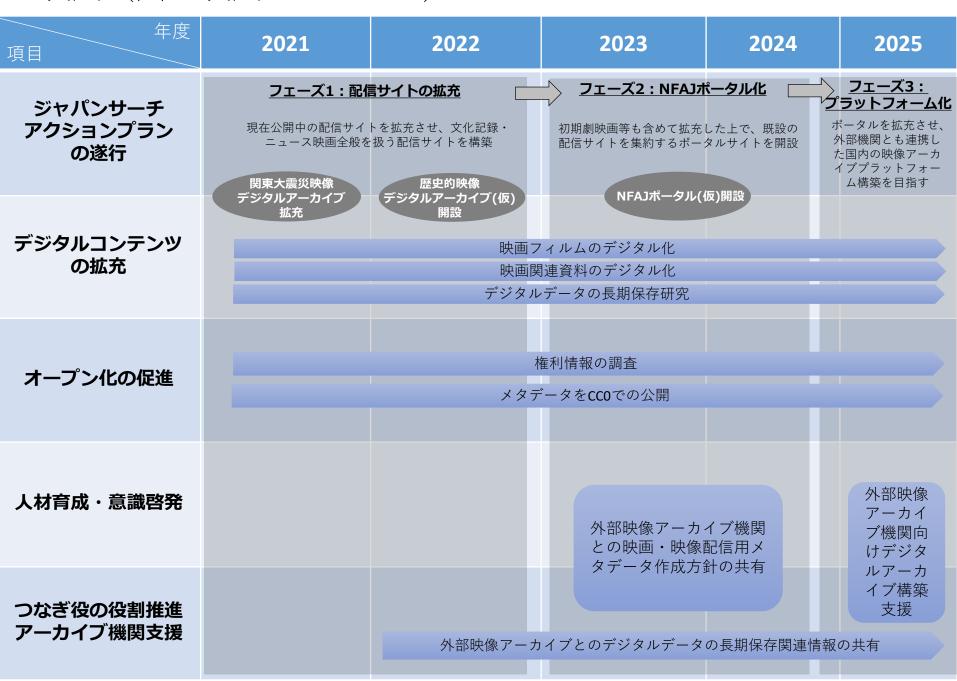
■美術 (国立美術館)

年度 項目	2021	2022	2023	2024	2025
ジャパンサーチ		つなぎ役(美術作品、	展覧会情報)の継続	売的活動	
アクションプラン の遂行		所蔵作品情報の拡充	こ(サムネイル画像会	含む)	
デジタルコンテンツ			国内美	術館収蔵作品情報 (SHŪZŌ等)	服の発信
の拡充 国内展覧会情報の拡充(アートコモン	ズ)				
オープン化の促進		メタデータ	マのオープンライセン	ンスでの公開促進	É
人材育成・意識啓発		国立美術館	職員対象のジャパン	サーチ利用の啓蒙	蒙
つなぎ役の役割推進 アーカイブ機関支援		国内美術	う	X集(SHŪZŌ等)	
アーカイノ (成民又仮					

■メディア芸術(文化庁_メディア芸術データベース)

年度 項目	2021		2022	2023	2024	2025
ジャパンサーチ アクションプラン			メディア芸術デー	タベースの機能改修、約	継続的な運用	
の遂行			メディア芸術デー	タベースガイドラインの	の更新・周知	
デジタルコンテンツ						
の拡充			各アーカイブ機関 	内におけるデジタルア	ーカイブ化の支援	
		ジャ				
オープン化の促進		パン	オープン化の推進	(データセットやSPARC	QLエンドポイントの	提供等)
		サー				
人材育成・意識啓発		ナチレ	拠点および人材ネ	ットワーク間の活用事	例の共有、利活用の	足進策の実施
		連携				
つなぎ役の役割推進		汚	拠点および人材ネ	ットワークの拡充、各	アーカイブ機関の取	組を支援、
アーカイブ機関支援			取組事例の紹介			
拡げ役の役割推進						
利活用促進 活用者支援			利活用促進策の実	たん(メディア芸術デー	タベース活用コンラ	テスト等)

■映画 (国立映画アーカイブ)



■放送番組(日本放送協会)

		<u> </u>			
年度 項目	2021	2022	2023	2024	2025
ジャパンサーチ アクションプラン の遂行		ジャパンサーチ連携ニ	コンテンツ、データの	の充実	
デジタルコンテンツ の拡充		過去コンテンツの保存	字、メタデータ整備	を推進	
オープン化の促進			課題の整理、検討	継続	
人材育成・意識啓発	実務、セ	zミナー参加などを通	負して知識の深化、情	情報共有を推進	
拡げ役の役割推進 利活用促進 活用者支援		アーカイブ機関]との情報共有を推進	<u></u>	
その他独自の取組等		アーカイブコン	テンツ展開施策の充	実	

■放送番組(放送番組センター)

		<i></i>			
年度 項目	2021	2022	2023	2024	2025
ジャパンサーチ アクションプラン の遂行		ジャパンサーチ	連携データの拡充継	:続	
デジタルコンテンツ の拡充	放送法に基づ	づく放送番組コンテン	ノツの収集・保管・2	公開業務 推進絲	迷続
オープン化の促進		課題の整	理、検討・継続		
人材育成・意識啓発	セミナー参加や	や実務を通しての知識	戳習得、放送事業者 <i>△</i>	への周知・啓発	継続
つなぎ役の役割推進 アーカイブ機関支援	放	送事業者への周知・	啓発、情報共有の推	進 継続	
拡げ役の役割推進 利活用促進 活用者支援		放送事業者等	等の関係機関への周第	知、広報活動の強	鱼化

その他独自の取組等 放送ライブラリー公開番組の利活用の推進(全国の公共施設や教育機関等)継続

■書籍等 (国立国会図書館)

活用者支援

年度 項目	2021	2022	2023	2024	2025
ジャパンサーチ	書籍等	分野のつなぎ役として、	図書館等とジャパンサ	ーチとの連携促進	
アクションプラン の遂行		図書館等へのキュレ-	ーション活動の支援、キ	デャラリーの拡充等	の活用促進
デジタルコンテンツ					
の拡充	所蔵資料のデ	`ジタル化の推進、デジタ	タル資料(他機関デジタ	ル化資料含む)の	収集
	図書館等のデジ	タルアーカイブ等のデー	タの二次利用条件整備、	、オープン化の周知	田・支援
オープン化の促進	NDLサーチとの連携	を通じて集約したデータ	マの統合的検索機能の提	供、標準化、オー [・]	プン化の推進
	,	+14t W 88 1 - 0 88		7 to 0 o 11 to	
人材育成・意識啓発		連携機関フォーラムの開 ークショップ・研修の実			
つなぎ役の役割推進 アーカイブ機関支援	アーカ	イブ構築・ジャパンサー	チとの連携に関する事	例の共有・情報発信	
拡げ役の役割推進 利活用促進	絶版等資料の個人 送信サービスの準備	絶版等資料の個人 送信サービスの開始	絶版等資料の値	個人送信サービス⊄	D安定的運用

利活用促進のためのイベント等の開催

■公文書(国立公文書館)

年度 項目	2021	2022	2023	2024	2025
ジャパンサーチ アクションプラン の遂行	国立	公文書館デジタルア 横断検索等	ーカイブと地方公文 による連携を実施	書館等との	
デジタルコンテンツ の拡充	国立公文書館デジ	タルアーカイブ、ア [・] 提供するデジタ	ジア歴史資料センタ アル画像の拡充を推進		カイブで
オープン化の促進	「デジタルアーカ	イブの構築・共有・ 等の検討及び可能	活用ガイドライン」 ヒなものからオープ:		利用条件
人材育成・意識啓発	デジタルアー	カイブに係る研修科	目の設定、全国公文	書館等との情報	共有
つなぎ役の役割推進 アーカイブ機関支援		書館等との連携に向け タルアーカイブ・シ			
拡げ役の役割推進 利活用促進 活用者支援		利活用促進策の	の実施(SNS対応等)		
その他独自の取組等	Ē	国立公文書館EAD定義	を踏まえたメタデー	- タ運用	

■人文学(人間文化研究機構)

		201137			
年度 項目	2021	2022	2023	2024	2025
ジャパンサーチ アクションプラン の遂行	「nihulNT」とジャ パンサーチの連携	新システム「r	nihuBridge」とジャ	パンサーチとの沪	車携
デジタルコンテンツ の拡充			公開データベースの 機関内で蓄積されて	•	なの共有
オープン化の促進			利用ライセンスを	明示	
人材育成・意識啓発		一般に公開さ	れた研究会の開催		
つなぎ役の役割推進 アーカイブ機関支援	「nihulNT」によ るデータ提供		iihuBridge」による 関のネットワーク構領	築・データ提供	
拡げ役の役割推進 利活用促進 活用者支援		スマートデバイス対	对応、SNS投稿機能(の実装	
その他独自の取組等		新システム「nihu	Bridge」でデータセ	ット共有の仕組	みを提供

S-Netシステム更新

■白然由,拥丁党(国长利党捕物命)

■日然丈・埕.	工子 (国丛1	斗子 导彻贴儿					
	·	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,					
年度 項目	2021	2022	2023	2024	2025		
ジャパンサーチ							
ジャパンサーチ アクションプラン の遂行		館内体制の整備・館内広報による理解推進					
の逐行							
N							
デジタルコンテンツ の拡充	標本・資料データベースおよび電子展示の拡充と広報						
		// // · · · · · · · · · · · · · · · · ·					

館内の意識啓発・専門能力開発のための施策実施

サイエンスミュージアムネット (S-Net) 参加機関増のための活動・

データ提供支援

セミナー・実習等の開催

オープン化の促進

人材育成・意識啓発

つなぎ役の役割推進

アーカイブ機関支援

拡げ役の役割推進

利活用促進 活用者支援

その他独自の取組等

著作権および関連する権利の整理・館内での環境整備

S-Netシステム更新

標本・資料統合データベースシステム更新